

米国・サンタアニタパーク競馬場と TCKの友好交流

TCKは米国・サンタアニタパーク競馬場と1995年に友好交流提携を結びました。以来、TCKにおいては「サンタアニタトロフィー」が、サンタアニタパーク競馬場では「TOKYO CITY CUP」が毎年実施され、レース開催にあわせてお互いの文化を紹介するイベントも催されています。2018年には、北米クラシックの重要ステップレースである「サンタアニタダービー(G1)」について、TCK所属馬の出走枠が最大2頭まで提供されるようになりました。このレースで上位入線を果たせば、ケンタッキーダービー(G1)をはじめとしたクラシックレース挑戦への道が開かれます。出走馬の選定にあたっては「サンタアニタダービーポイント」を設け、条件を満たした馬が出走権を獲得できます。



選定方法

- 1 TCK等で実施する2・3歳戦について、上位馬にあらかじめ決められたレースポイントを付与します。2歳春の新馬戦から始まり、雲取賞(JpnⅢ)を最終戦とします。ポイント付与の対象となる馬は、TCK所属馬のみとなります。
- 2 設定されたポイント(200ポイント)を満たした馬、もしくはそれに匹敵すると認められる上位馬が選考の対象となります。その後、サンタアニタパーク競馬場と協議し、TCKが出走意思を確認したうえで遠征馬を選定します。

<参考>2024年のサンタアニタダービーポイント

主催	対象競走		2024年度	
			1着	2着
TCK	2歳新馬競走		40	—
	2歳JRA指定競走(1,800m戦)		40	—
	2歳JRA指定競走(1,800m戦以外)		20	—
	上記を除く2歳競走		10	—
	ゴールドジュニア(SⅢ)		100	40
	ハイセイコー記念(SI)		150	60
	セラフィナイト賞(準重賞)		80	30
	雲取賞(JpnⅢ)		150	100
南関	南関重賞競走(2・3歳戦)		50	20
全国	指定交流競走	JpnⅠ	200	80
		JpnⅡ	150	60
		JpnⅢ	100	40

2023年には、マンダリンヒーロー号が本制度を利用し、地方所属馬として初めてアメリカ遠征が実現。サンタアニタダービー(G1)2着をきっかけにアメリカ三冠競走のケンタッキーダービー(G1)にも参戦(12着)するなど、大いに注目を集めました。 マンダリンヒーロー号サンタアニタダービーゴール時▶

